



音楽運動



日本音楽協議会 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3 丁目 10-15 富士ビル 505 号室 発行人 松本敏之
TEL 03-3221-1821 FAX 03-6369-3057 URL <http://nichionkyou.org> Email nichion@yomogi.or.jp

各日200名が結集した長岡音楽祭



劇団 Blue ジーンズ



オープニング

2023 年 6 月 3 日、4 日、第 54 回はたらくものの音楽祭を新潟県長岡市の長岡リリックホール：シアターで開催しました。土曜日 200 名、日曜日 200 名が結集しました。6 月 3 日にはアオーレ長岡で全国交流会も開催しました。

【金田事務局長まとめ】

二日間の演奏ありがとうございました。まずもって、開催に向けた準備、運営など連合新潟の牧野会長はじめ役員の方々、連合中越地協の皆様にご協力いただきまして全体で感謝申し上げます。ありがとうございました。

また素晴らしい会場を準備していただいた地元新潟県支部と関係者の皆様にも感謝申し上げます。昨年は 3 年ぶりにコロナ禍の中ではありましたが音楽祭を開催することができました、全支部からの参加とはならず規模を縮小しての開催となりましたが音楽運動の大切さを改めて感じた祭典となりました。

今年は、スポットライト 2 団体、中央企画 2 団体、ゲスト 1 団体、各支部・サークルなど 30 団体の計 35 の演奏・発表がありました。

沖縄県支部の仲間が台風の影響で飛行機が運休となり参加できなかったことは非常に残念なことではありましたが、日ごろの活動や練習の成果が発揮できたのではないかと感じました。

それぞれの発表作品についての講評はこの場では行いませんが、平和の歌・生活の歌を中心に素晴らしい作品と演奏ができたのではないのでしょうか。これまで多くの人が集まって何かを行うことが制限される中、演奏の場を作ることができませんでしたが。インターネット配信などそれぞれが創意工夫した取り組みにより運動を広げてきています。

一方で、会員の高齢化や現職組合員の会員の減少など日音協組織の存続も大きな課題となっています。

そのような中で、昨夜の全国交流会でも若い会員の紹介がありました、少しずつではありますが運動を通じて仲間を増やしています。

私たちが活動しなければ伝わらないし、仲間を組織することもできません。何もしないと、平和も安心して暮らすことも奪われてしまいます。創作活動の強化と充実、表現の場を作り出すことが求められています。今回の音楽祭を通じて新たな一歩を踏み出しましょう。

さて通常ですとここで来年の第 55 回音楽祭の開催場所を発表するところですが、現在開催に向けて検討しております。

具体的には南の方を考えておりますが、7 月の代表者会議では組織決定ができるよう、幹事会で検討してまいりますので少々お待ちください。いずれにしても、来年も音楽祭を行うことは確認していますので、すぐに準備を進めましょう。

来年は各支部が新しい会員を一人でも増やすことを確認して、音楽祭でまたお会いしましょう。

簡単ですが音楽祭のまとめとさせていただきます。



FMカンパニー



日音協新潟県支部



会場風景



エンディング

映像で見よう

第54回はたらくものの音楽祭演奏動画をYouTubeにUPしました。

九州の山田さんの動画ほど、音も画像も良くありませんし、PAの席からの定点撮影なので、舞台端も切れてしまっていますが、皆様の演奏の雰囲気は伝わるかと思います。

以下の日音協ホームページから視聴できます。是非ご参照ください。

<http://nichionkyou.org>

なお、ネット環境がない読者のみなさんは、申し訳ありませんが、家族なり知人のみなさんに依頼してみてください。

(佐藤)



司会の岩井さん、浅川さん、塙さん



ステージスタッフの皆さん

ステージ設定が終われば、ホワイトボードに集まって、次の仕込みの打合せ。地元のスタッフの皆さん、ビックリしていました。

2日目の司会の山内さん、写真ありませんでした。すいません。

音楽祭アンケート 印象に残った曲(1人3曲程度)

NO	曲名	演奏団体など	票数
1	死んだ男の残したものは	オープニング	3
2	鳩よ舞いあがれ	オープニング	4
3	届け私たちの思い歌にのせて	オープニング、エンディング	4
4	カタクリの花	かたくり	1
5	群青	ししの子、若い会員の交流会	6
6	カウントダウン	ブービーバンド	1
7	Jアラヨット	ブービーバンド	1
8	平林すとりと	ローカル線	1
9	コトバ	Rico & Tatsu	2
10	カード	Rico & Tatsu	4
11	WISH	新潟県職労	1
12	ワルシャワ労働歌	メイウインズ	1
13	ひとつぶの涙	ふらっと・しゃーふ	1
14	青春の1 Page	パールライス	1
15	だから言いたいことを言おうよ	メーデー合唱団	3
16	歩く歌	メーデー合唱団	1
17	荒れ野に生きて	With Caution	1
18	大きな心で	合唱団ミール	3
19	物語	東北北ブロック	2
20	わたしたちは生きてゆく	日音協青森県支部	1
21	ねがい	日音協富山県支部	1
22	一本の鉛筆	日音協岩手県支部	4
23	トリチウム毒は毒	日音協福島県支部	4
24	クロマニヨンが笑ってる	日音協長野県支部	3
25	そんな世界が一番	ういみん	2
26	テッペンカケタカ	塚本茂子	1
27	人生に四季があるなら	村上幸子と生きる会	2
28	Always	Kako ♡ Mika	2
29	あなたは風	Kako ♡ Mika	1
30	希望のうた	日本私鉄労働組合総連合会	1
31	戦争なんかをするために	FMカンパニー	4
32	北の大地から	FMカンパニー	2
33	武器を捨てて	FMカンパニー	5
34	長崎平和祈念像の歌	日音協新潟県支部	8

印象に残った出演団体(1人3団体)

NO	曲名	票数
1	オープニング	2
2	ししの子	3
3	ブービーバンド	2
4	おだかすや	2
5	Rico & Tatsu	6
6	新潟県職労	1
7	メイウインズ	1
8	若い会員の交流会	6
9	メーデー合唱団	5
10	With Caution	4
11	合唱団ミール	1
12	東北北ブロック	1
13	日音協茨城県支部	1
14	日音協岩手県支部	1
15	日音協九州支部	4
16	日音協福島県支部	2
17	日音協長野県支部	1
18	ういみん	2
19	塚本茂子	4
20	村上幸子と生きる会	1
21	Kako ♡ Mika	3
22	劇団blueジーンズ	9
23	日本私鉄労働組合総連合会	2
24	日音協秋田県支部	1
25	日音協東京都支部	3
26	FMカンパニー	9
27	日音協新潟県支部	7

音楽祭アンケートの集約結果は、あくまでも参考ということで受け止めていただきたいと思います。

参加者が全曲聴けたわけでもないでしょうが、聞きながら見ながら、暗い中で記入していただいた皆さんに感謝いたします。

(佐藤)

笑顔の花が咲きました



若い会員の交流会



岩手県支部

6 月 3 日に開催した全国交流会には、100 名を超える仲間が集まり、会場ではいたるところで笑顔の花が咲いていました。

丁度誕生日だった岩手の高橋さんを「ハッピー バース デイトゥ ユー」で祝い、本人から「岩手の教員を辞し、東京都に採用され、今後都支部に移籍する」旨の報告がされました。

また、若い会員の交流会からは、音楽祭を通じて、新潟から 2 人を拡大したと紹介がありました。

日本酒談義をしていた連合新潟の N さんは、「高齢化してると言っただけ、みんな声が（しっかりと）出ているし、（若い会員の交流会を指さしながら）若い人もいないじゃない。初めて参加したけど、いい歌もあるし、ぜひ広めたいものだ。」とっておられました。（佐藤）



交流会場風景



松本会長

全国アコニストのつどい 2023 へのお誘い

2023 年第 4 回「全国アコニストのつどい」から、案内が届いています。ふるって参加してください。

『自らが「音楽する」ことに重点を置き一年間の活動を見直し交流をする中でアコニストとしてより発展をしていくためのきっかけとなる「ドック」のような「つどい」にしたいと考えています。』（参加案内より）

- と き 2023 年 9 月 1 日（金）15 時～9 月 3 日（日）10 時 30 分まで
- ところ さつき会館 静岡県伊東市湯川 6-686-1 TEL：0557-37-6353
JR 最寄駅：JR 伊東線・伊東駅からタクシー（5 分）
- 費 用 42,000 円 参加費＝17,000 円／宿泊費 25,000 円（2 泊 5 食） 交流会費含む
- 講 師 窪田 聡
- 申込先 〒264-0029 千葉市若葉区桜木北 2-2-2-319 岩藤 範雄
FAX でも可 043-235-2580（TEL/FAX 兼用）
E-mail も可 n.iwatou@gmail.com または、iwatou@mar.email.ne.jp
※申込用紙などは、岩藤さんに連絡して入手願います。
- 申込締切 7 月 31 日（月）必着です。
遅れても、申込書は必ず提出願います。費用は前納となっていますので、よろしく。

●カリキュラム

- 9 月 1 日
 - 課題曲「バイエル No.96」 コード刻み／ベースソロ／弾きながら歌う
 - 「かあさんの歌」を巡って エピソード／楽曲分析（アナリーゼ）3 コード（主要三和音）
 - 交流会①
- 9 月 2 日
 - 曲を仕上げる「ジブシーの月」「ドナウ河のさざ波」 表現することに重点を置く
 - 個人練習
 - 合奏「雪の降るまちを」
 - 交流会②
- 9 月 3 日
 - 課題曲演奏

新潟祭典を終えて

FM カンパニーは今回 9 人が参加した。祭典の使命は演奏だけではなく、完成した2枚の CD の売上すること、そして美味しい日本酒を堪能すること。

前夜の自治労コンサートで、エンディングを「GO GO OHTANI」で締めた。それが大いに受けたので、本祭典では日音協ソング曲の「武器を捨てて」を2023 バージョンに編曲してしまった。調子にのった作者の意向ですのであしからずご容赦ください。

全国の仲間が歌う演奏には、感動、感心するものがあった半面、練習不足（まあ FM もそうだけど）もあったようだ。が何より参加者が少なくなっていたのが残念。特に県支部発表で顕著に現れていたと思う。

さて、CD の方はお陰様で完売した。嬉しい限りである。（お礼は別の記事掲載）

さて日本酒だが、CD の付録歌集の表紙のイラストを書いてもらった、的場さんの友人である新潟県五泉市に住む神尾さん宅に表敬訪問した際に、地元の日本酒「村松」を2本も頂いた。そのお酒は旅行中に飲む事にしたが、自治労コンサートでも全国交流会でもこれでもかと日本酒が続く。行きのフェリーでの宴会から3夜の酒づくしに肝臓が悲鳴を上げていたのは仕方ないか。楽しくて、嬉しくて、美味しい新潟祭典でした。（磯野宏之）



FM カンパニー『喜唱点結』、 笠木博逸『On the road』 CD 完売！御礼申し上げます！！

日音協のご協力により、新潟祭典で CD 販売をさせていただきました。お陰様でそれぞれの目標 50 枚 50 枚を上回り「喜唱点結」が 58 枚、「On the road」が 59 枚合計 117 枚の売上を達成することが出来ました。この場をお借りしまして、改めて御礼申し上げます。

CD を聴いてのご感想など、各地からメールやお手紙を頂いており、大変嬉しく思っています。

CD 作りも初めてで、完成度はまだまだ高くはありませんが、レコーディングでコロナ感染しながらも、なんとか祭典までに出来上がった達成感は今後の音楽活動の励みになります。

今回は限定販売の各 50 枚でしたが、実際は 300 枚プレスしています。これから記念ライブを企画したり、友人、知人、組合や退職者関係やらに地道に販売を進めていきます。

全国の皆さんでまだ購入していない方はメールにて受付しますのでよろしく。

hiroiso2021@gmail.com です。

各一枚 1,000 円（送料無料）です。

【お詫び】

「喜唱点結」の CD レーベルに誤字がありました。LAT'S は LET'S、MUGIC は MUSIC が正しいです。付録の歌集の「海の向こうから」の歌詞が「海にある町に」になっていました。改めまして訂正とお詫びを申し上げますが、直しようがないのでご容赦下さい。他に誤字などがありましたらこそっと教えてください。ただし音が楽譜と違うとか、ハモがずれているとかの音楽上の指摘はご勘弁ください。（磯野宏之）

2023日音協ソング応募作品一覧

曲名	詩	曲	県支部
届け私たちの思い歌にのせて	日音協新潟県支部	日音協新潟県支部	新潟
そよ風にのって	沼前 光典	沼前 光典	北海道
戦争なんかをするために	笠木 博逸	笠木 博逸	北海道
ウッ 暗いな	三小田 勲	三小田 勲	九州
新型コロナウイルス	三小田 勲	三小田 勲	九州
侵略者たちにひまわりの種を わたすな	津谷 さつき	下総 大	秋田
安心な未来を	下総 大	後藤 雅裕	秋田
春風と青空	熊谷 均	後藤 雅裕	秋田
戦争の誘惑に乗ってはいけない	後藤 雅裕／日音協秋田県支部	後藤 雅裕	秋田
長崎平和祈念像の歌	今村 一男	今村 一男	新潟
されど灯し火は消えず	おだ かずや	おだ かずや	東京
ウクライナ侵略に抗して	市川 信義／江崎 文雄	江崎 文雄	茨城
おいで ここへ	杉崎 哲夫	瓦井 孔二	千葉
戦争をとめよう	瓦井 孔二	瓦井 孔二	千葉

新潟音楽祭の残影

まずは、きめ細かい新潟県支部の準備や対応、ありがとうございました。

香川県支部は、6回の事前練習を行いました。口長調と口短調を行き来するメロディーが把握できず、歌詞も現在あまり使わない言葉がいくつか出てきて言い回しにも苦労したボーカルとなりました。伴奏はメインの宮脇さんのピアノが不在、細川の年々動き難くなるギター右手のストローク、指曲り症のベース高田は風邪で不調と、何とか発表したものの課題が一杯でした。

自治労音協は、練習時間が十分とれず合唱のパワーが小さくなってしまいました。後段にも関連するが、リハで確認した合唱と伴奏のバランスが無視され、本番の曲間で要請したにも関わらずギターのモニターが全く聞こえなくなり、これも歌に影響を与えたと思います。

印象に残ったうたやグループです。若い会員の交流会は、美しいピアノと伸びやかなコーラスが素晴らしい。塚本茂子さんにスポットを当てたローカル線、3者3様の3人の伴奏が茂子さんのボーカルをしっかりと支えています。都支部は、Tatsuの安定したピアノ、練習に裏打ちされた合唱とよく考えられた構成が素敵です。他にもたくさんありますが、これくらいで。

奏者が気持ちよくなる拡声

以前にも思ったことですが、ミキサーによって演奏の良し悪しがこれほど左右されていいものでしょうか。今回の音響の具体的な問題点をいくつか。パウンダリーに変わる客席最前列のコンデンサーマイクで拾った合唱のスピーカー出力に対し、拡声し易い個別マイクやD1で取った伴奏楽器の出力が大きく、この形の発表ではバランスが悪くなりました。東北北ブロックの合唱、1曲目のギター伴奏の音量が上がったり下がったり、一時は聞こえなくなり奏者の困惑が見て取れました。各グループの演奏開始には一応無難な拡声なのだが、徐々に個別のマイク等のレベルが上がって、ほんの少しハウリングした状態(キンキン)で落ち着いてしまいました。

理想は、演奏者が求める拡声をリハで追及し、本番ではマネージャー的な人がミキサー卓で助言すればいいと思います。しかしそれは現実には難しいので、各団体が納得するであろう音響になるよう演出が舞台監督が思い描いた上で、ミキサーに指摘する必要があるのではないのでしょうか。

(香川県支部：細川)

海の日アクション2023

汚染水を海に流すな！

～海といのちを守るパレード～

2023年
7月17日
(月・祝)
13:20
15:50
いわき市小名浜
アクアマリンパーク
雨天時：小名浜魚市場会議室

参加無料

ふるさとの海、日本の海、世界の海を
監視網でこれ以上汚してはなりません。

政府と東京電力は福島県漁業や全
漁業に対し文書で行った「関係者の
理解なしには如何なる処分も行わ
ない」という約束を反故にし、タンク貯
蔵汚染水を「ALPS処理水」と言って
海洋放出を始めようとしています。

原発事故被災者に与える苦痛を強
い、海洋汚染を広げるような行為は
許されません。

海の日は大勢の海を思う日、いまこ
そ、かけがえのない海といのちを守ら
うと声をあげていきましょう！

福島原発事故から12年が経過した現在も、廃炉作業は遅々として進まないどころか、政府と東電は、核燃料デブリを冷やし高濃度の放射能を含む汚染水を処理水として海に投棄しようとする準備を進めています。

これについては、福島県の7割の市町村が、反対または慎重にすすめるべきという意見書を提出し、県内外の漁業協同組合、森林組合などが反対し国際的にも批判が高まっています。日音協においても、今月開催した第54回はたらくものの音楽祭(長岡音楽祭)では、福島県支部の仲間が「トリチウム毒は毒」を発表し、歌でその危険性を全国の仲間へ訴えました。

日音協は、放射能汚染水海洋放出の問題は、福島県だけの問題ではないという立場から、さようなら原発1000万人アクションの参加団体として、以下の取り組みに参加します。

共に、反対の意志を示し歌声をあげましょう！

- 日 時 2023年7月17日(月・海の日)
13:20 開会/15:10 終了/15:15 パレード出発
- 会 場 いわき市小名浜アクアマリンパーク
〒971-8101 福島県いわき市小名浜辰巳町地内
(雨天) 小名浜魚市場会議室 いわき市小名浜字辰巳町41
- 内 容
13:20 開会 海を想うアトラクション
・フォークソング いわき雑魚塾
・和太鼓 みや誠承太鼓
13:50 主催者あいさつ
13:55 漁業者・専門家のゲストトーク
・柳井孝之さん(小名浜機船底曳網漁業協同組合専務理事)
・鈴木譲さん(東京大学名誉教授[魚類免疫学・遺伝育種学])
14:15 市民のリレートーク/15:00 閉会のあいさつ
15:10 海といのちを守るパレード
15:50 終了・流れ解散 (以下、別項)

ブルーレイディスクの販売

昨年、9月に開催された第53回はたらくものの音楽祭(茨城県水戸市)のブルーレイディスクを販売します。I部・II部の全曲を収録、歌詞テロップ入り。1セット2000円(送料込み)



注文先 〒862-0916 熊本市東区佐土原1-8-45-1005 山田 力
E-mail jamadapp@ezweb.ne.jp 電話 090 4514 7398

DVD版が欲しい方は注文の際その旨
お伝え下さい。値段は同じです。

水道橋だより

▼(7/17集会、5面の続き)

日音協としての取り組み

・集合時間 13時 会場内で日音協の旗を立てています。

・閉会 10分前に、パレード出発口に移動し、進行状況に合わせながら送り出し演奏を開始します。演奏後は、パレード最後尾について歌いながら、演奏しながら、パレードに参加します。

・参加できる方は事前に下記連絡先まで連絡をお願いします。もちろん当日の飛び入り参加も大歓迎です。

・〈連絡先〉090-7945-6400
p.mikann@nifty.com (坂口)
・参加いただくにあたっては、交通費その他諸経費は自己負担をお願いいたします。

▼全国代表者会議を、7/29~7/30 東京都内で開催します。

▼4面に 2023 日音協ソングの応募一覧を載せましたが、今年度の選考委員を次の方々をお願いしました。桑野功(北海道)、嵯峨高(青森)、後藤雅裕(秋田)、松本敏之(茨城)、狭石啓子(東京)、塚本昇(長野)、細川剛(香川)、山中正仁(九州)の8名です。▼選考委員会は 8/19~8/20 に東京都内で予定しています。

▼ローカル線(長野県支部)の再演奏として、RMM(リモート・ミュージック・ミーティング)を 8/27 に開催する予定です。

▼私事ですが、昨年、右足に埋め込んだチタンプレーットの摘出手術を 8/30 に行うことになりました。1週間くらいで退院の予定ですが、9月号が無事に配信できるように、今から準備を進めていきたいと思っています。(佐藤)

歌の力が物語るもの 119

茉莖坂つた行動 6/23 (478回) 報告 Rico

【参加者】モリヤさん、イサさん、えるもくん、佐藤さん、達哉、森 計6名

平和への誓いが捧げられたのだろう。

沖縄慰霊の日。みんな、今日は沖縄への想いを抱いて集まった。『月桃』から始まり、『ジユゴンがすむ海』『私たちは許さない』『ふるさと沖縄』『沖縄に基地はNO! NO! NO!』『『辺野古旅情』『芭蕉布』。...

歌っていると、黒い車が茉莖坂をのぼってきた。窓からこちらを見ながら通り過ぎたのだが、男性がふたり降りてこちらにやってきて、道路側に立つ。襟元に赤いバッジが見える。SPだ。こちらをけん制?しながら道路を見守っている。「なにか来る」と、モリヤさんとイサさんはプラカードの準備を始めた。他の4人は歌い続ける。ちょうど『沖縄いまこそ立ち上がろう』。まもなくSPのふたりに動きがあり、モリヤさんたちは『辺野古新基地NO!』のプラカードを高く差し出した。その前を黒塗りの車が3台、茉

莖坂の突き当り、官邸に向かって走り過ぎていく。歩道側座席の人が乗り出してこちらを見ているので、しかとは見えなかったが、どうやら奥に乗っていたのは岸田首相らしい。車が走り去ると警備のSPはこちらに会釈して立ち去った。にっこりされたのは悔しいが、警備しようと思うくらいには抗議を認識したということか。高ぶる気持ちで『決意』を歌った。「陸・海・空軍その他の戦力はこれを保持しない」と繰り返しながら、増強される自衛隊基地と軍備をおもう。保持しないと誓ったのではなかったのか。



いた。佐藤さん、イサさん、森の3人が残り、反原発の歌を続ける。「あなたに届け」と『フクシマをくり返すな』『子どもらの明日のために』。ドラムを背負い、アコーディオンを抱えてトランペットを吹く佐藤さんは、足でドラムを操作するので歩き回りながら演奏して、道行く人の目を引いていた。耳も貸してほしいな、魅せる(見せる)って大事だな。最後に『原子力発電NO!』を歌い、私たちも『民衆の歌』に合流した。

どん行

(168)

飯島貞親

時代の移り変わりに違和感を抱いたものだが、もはや慣らされしまったようだ。

▼耳に障る言葉が増えている▼「骨太」「異次元」。永田町をめぐる新語らしいが、バラ色感ややってくる感だけが満載で内容のない空虚さをこまかす姿勢がみえみえだ▼「サムライジャパン」。勝者に向けた勇ましさを命名したのだろが、民百姓をバカにし人斬り包丁を振り回して権力に君臨したヤカラを賛美することになんとも思わないのはただけだ。「なでしこジャパン」もなぜこのような形容をするのか、不思議でならない▼「不当な差別」。LGBT法案をめぐって自民党がこだわっていたのだが、「正当な差別」が存在するのか?と誰もが疑問を抱く。法案はマイノリティに対する差別の解消を目的とした理念法なのだが、今の日本ではこの差別禁止が気に入らない人々による自作自演のような行為が横行している。日本が鎖国でもない限り、他国の人々と交わっていかねばならないのは必然であり、世界がLGBTの存在を認めLGBT差別を禁止する方向に進んでいる中で、差別をするような日本人が、無自覚に他国の人々にもそういう態度をとれば大問題になる▼商品CMで「差別化」なるものが現れた時は